

感謝100周年

邦寿会

since 1921

2021年度 事業計画

2021年度 邦寿会 事業計画

邦寿会は、サントリーの創業者で初代理事長鳥井信治郎が、生活困窮者救済のため、1921年大阪市今宮の愛隣地区に無料診療と施薬を行う「今宮診療院」を開設したことから始まります。鳥井信治郎の強い「信念」と「思い」によって始まった邦寿会は、その時代、時代にふさわしい社会福祉活動をいち早く取り入れ実現してきました。

多くの方々や地域からのご支援を頂戴し、今年(2021年5月)100周年を迎えます。次の100年へのスタートとなる2021年度も理念「笑顔と思いやり、共に暮らし、安らぎと喜びを分かち合う」を實踐して社会福祉活動に取り組んで参ります。

2020年度は、新型コロナウイルス感染予防を最優先に活動をして参りました。楽しみにされている行事や娯楽を感染防止のために中止することは簡単ですが、感染予防策を完璧にしながら実施することは容易ではありません。受け入れできないボランティアさんに代わって職員自身が演芸披露したり、面会中止に伴うスマホ経由での面会を導入しました。保育園でもクラス別に時間を分けた少人数での運動会実施等、数多くの行事を実施することができました。2021年度も各施設の職員が中心となり、ご利用者やご家族、園児や保護者の皆様の笑顔を減らさないことを考えて数多くの活動を実行して参ります。

事故削減の取り組みは、事故を未然防止のためのヒヤリハット段階での改善活動により事故削減に繋げることができましたが、重大事故ゼロは未達成ですので確実に減少して参ります。

職員研修は、コロナ影響で未実施の集合研修もありますが、WEB研修を取り入れる等の工夫ができました。またスキルチェック実施から課題抽出までの仕組み作りができ成果も出ております。西部包括は2021年から6年間の包括支援センターの大阪市よりの受託が正式に決まりました。明確になった2020年度の課題は2021年度の活動に反映して参ります。

2021年度の方針は、添付資料に記載の「1. 創業者の思い(理念実現)と経営安定の両立」「2. 管理者・次世代リーダーの育成と一般職員の確保」「3. 利用者の確保と利用者満足の実現」「4. 地域からの“何かあれば邦寿会に頼めば良い”と言われる存在になる」の4分類(10項目)です。

各施設で取り組むべき項目を明確にして具体的な目標設定をして実行して参ります。

2020年度 振返り

方針項目	指標	2018	2019	2020			振返り
		実績	実績	計画	見込	評価	
理念実現と安定経営の実現							
収入予算の達成	収入(百万円)	1,680	1,702	1,769	1,635	△	コロナ影響で利用者減。新規利用条件、3密防止等による。
事業利益予算の達成	事業利益(百万円)	9	-40	5	-174	×	〃
各部門稼働率の向上 (特養+短期)	高殿苑 稼働率(%)	97.6	97.3	98.5	94.5	△	〃
	どうみょうじ 稼働率(%)	98.1	98.2	93.9	83.0	△	〃
経理・人事システム刷新	削減時間(hr/年)	—	3システム導入	700	616	△	給与明細書作成と超勤集計で計画以上の削減進むも、クロノスデータ取込業務増により未達。
経理体制の確立	納期	—	進捗60%	'20.9	'20.9	○	
人材の育成と確保							
介護力、保育力アップへの取組推進	介護スキル評価(点)	666	687	700	690	—	コロナで研修進まず。スキル評価の仕方理解不足もあり。
	ノリフト習得部門数	0	2	3	4	○	
	保育スキル(点)	75	85	90	90	○	
研修の充実	研修回数(回)	489	568	709	332	×	コロナで研修参加、開催できず
人材確保と定着	新卒採用人数(人)	7	14	9	12	○	継続採用の活動と低い離職実績による
	離職率(%)	18.1	15.4	12.5	13.0	△	どうみょうじショートへの対応で一定の効果有り。
利用者確保・利用者満足の実現							
安心・安全の実現	重大事故件数(件)	10	5	2	6	×	
	事故総件数(件)	421	413	370	335	○	
利用者満足の定期測定	測定実施部門数	0	8	10	10	○	
『何かあれば邦寿会へ』という信頼を得る							
包括Cの満点評価	包括C行政評価(点)	20/20	6月発表予定	10/10	10/10	○	次期受託決定

(評価) ○:100%達成、△:99~80%達成、×:79%以下

2021年度に向けて

課題、注力したいこと

黄色欄:何らかの形で方針に反映

		高	ど	つ	西	事		
経営	1	収入目標の達成					○	
	2	経営(キャッシュフロー)の安定化					○	○
	3	どうみょうじ高殿苑の経営安定化					○	○
	4	人件費のコントロール(新人の育成・価値発揮)					○	
ご利用者満足	5	コロナ下での利用者満足度の向上					○	○
	6	重大事故防止					○	○
	7	高齢者の権利擁護と介護予防						○
職員満足	8	階層別教育の実施					○	
	9	後進の育成(G長・L・ヘルパー・サ責)					○	
	10	サブリーダークラスの育成						○
	11	新卒新人の育成(コーチャー制度導入)						○
	12	介護力・個別ケアの評価と向上					○	
業務基盤	13	介護業務の効率化					○	
	14	新経理体制でのスムーズな業務確立						○
	15	ICTの活用(活用方策、導入体制)					○	○
理念風土	16	風土改善					○	
	17	忙しい中でも、邦寿会の理念を忘れないよう浸透に努める						○
	18	100周年を機に邦寿会ブランドを確立 人材確保にも有効						○

2021年度 方針

◎主体部署 ○関連部署

1. 創業者の思い（理念実現）と経営安定の両立

- ① コロナ感染を防止し、ご利用者サービスを維持する
- ② どうみょうじ高殿苑の経営を安定させる
- ③ 100周年記念事業を実施する

高	ど	つ	西	事
◎	◎	◎	◎	○
	◎			○
○	○	○	○	◎

2. 管理者・次世代リーダーの育成と一般職員の確保

- ④ 今年度の個人別習得スキルを設定、実施する
- ⑤ 新卒新人を継続採用し、育成する
- ⑥ 職員アンケートと充足

◎	◎	◎	◎	
◎	◎	◎		◎
◎	◎	◎	◎	◎

3. 利用者の確保と利用者満足の実現

- ⑦ 重大事故の再発を防止する
- ⑧ 特別支援児童保育を拡充する

◎	◎			○
		◎		

4. 地域から「何かあれば邦寿会に頼めば良い」と言われ

- ⑨ 地域の子育て支援活動を拡充する
- ⑩ 高齢者の権利を擁護し、介護予防をすすめる

		◎		
			◎	

1. 創業者の思い(理念実現)と経営の安定

◎主体部署 ○関連部署

高 だ つ 西 事

① コロナ感染を防止し、ご利用者サービスを維持する

- a. 予防マニュアルの確実な実施と点検
- b. 地域の感染状況に応じた、サービスの維持



◎	◎	◎	◎	◎
---	---	---	---	---

② どうみょうじ高殿苑の経営を安定させる

コロナ後を見据え、職員・施設の力を十分発揮できる体制にする

- a. 加算の見直しによる収入増
(科学的介護の導入を含む)
- b. 業務の効率化による支出削減

17/4/11	● 施設の実況状況と職員待遇の確保 ● 改善策の打ち出しと関係機関との連携
17/4/11	● 18年度に於ける加算の見直しと、科学的介護の導入による収入増の確保 ● 18年度に於ける業務の効率化と、科学的介護の導入による支出削減の確保
17/4/11	● 18年度に於ける業務の効率化と、科学的介護の導入による支出削減の確保 ● 18年度に於ける業務の効率化と、科学的介護の導入による支出削減の確保
17/4/11	● 18年度に於ける業務の効率化と、科学的介護の導入による支出削減の確保 ● 18年度に於ける業務の効率化と、科学的介護の導入による支出削減の確保

	◎			◎
--	---	--	--	---

③ 100周年記念事業を実施する

記念式典、職員パーティ、記念冊子、記念品、
基本方針改訂、等

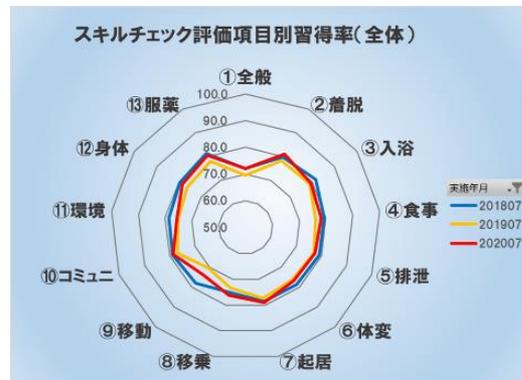
◎	◎	◎	◎	◎
---	---	---	---	---

2. 管理者・次世代リーダーの育成と一般職員の確保

◎主体部署 ○関連部署

④ 今年度の個人別習得スキルを設定、実施する

- 習得スキルと習得方法の設定
- 研修、勉強会の計画実施



高どつ西事

◎	◎	◎	◎	
---	---	---	---	--

⑤ 新卒新人を継続採用し、育成する

- 学校からの信頼維持
OBとのコミュニケーション
説明会・実習・見学
- 新卒新人の一人立ち支援
コーチャーズ制度、
入社時・半年次研修

○	○	○		◎
---	---	---	--	---

◎	◎	◎		○
---	---	---	--	---

⑥ 職員アンケートと充足

- 全職員アンケートとフィードバック
- 全員で要望・課題を充足
4月アンケート、5月整理、
9月対応策立案、3月完了



◎	◎	◎	◎	◎
---	---	---	---	---

3. 利用者の確保と利用者満足の実現

◎主体部署 ○関連部署

⑦ 重大事故の再発を防止する

- a. 根本原因の究明と対策実施
- b. 再発防止に必要なマニュアルの整備

高 ど つ 西 事

◎	◎			○
---	---	--	--	---



⑧ 特別支援児童保育を拡充する

- a. 個々の特性に合う居場所
遊びの環境づくりと
欲求の充足
- b. 専門知識・スキルの習得

		◎		
--	--	---	--	--



4. 地域から「何かあれば邦寿会に頼めば良い」と言われる存在になる

◎主体部署 ○関連部署

高どつ西事

		◎		
--	--	---	--	--

⑨ 地域の子育て支援活動を拡充する

未入園児・子育て家庭の集いの場となる。

- 人気講座・イベントの継続
- 子育て支援アドバイザーの資格支援



⑩ 高齢者の権利を擁護し、介護予防を進める

- 新しい生活様式のもとで講座
イベントの企画実施
- 専門機関と協働して支援困難ケース
を解決に導く
- 居宅介護支援事業所への情報発信
- 振興町会及び民生委員との連携

			◎	
--	--	--	---	--



2021年度 指標

方針項目	指標	2018	2019	2020	2021					
		実績	実績	見込	計画	高	ど	つ	西	事
1. 創業者の思い(理念実現)と経営安定の両立										
収入予算の達成	収入(百万円)	1,680	1,702	1,635	1,754	◎	◎	◎	◎	◎
利益予算の達成	事業利益(百万円)	9	-40	-174	-73	◎	◎	◎	◎	◎
コロナ感染症対策	感染者数(人)	-	-	5	0	◎	◎	◎	◎	◎
稼働率 (特養・短期)の管理 (デイサービス)	稼働率(%)	97.8	97.7	88.8	93.9	◎	◎			
		74.1	70.7	59.0	75.5	◎	◎			
どうみょうじ高殿苑経営安定化	利益改善額(百万円)	-	-	-	15		◎			◎
2. 管理者・次世代リーダーの育成と一般職員の確保										
今年度の個人別習得スキルの設定、実施	介護スキル評価(点) 高殿苑	666	687	690	700	◎				
	どうみょうじ	-	-	-	*		◎			
	保育スキル(点)	75	85	90	93			◎		
	研修回数(回)	489	568	332	460	◎	◎	◎	◎	
	離職率(%)	12.9	13.5	11.6	10.0	◎	◎	◎	◎	◎
新卒新人の採用・育成	新卒採用人数(人)	7	14	12	12	◎	◎	◎		◎
	一人立ち 介護士	12末	12末	12末	11末	◎	◎			◎
	納期 保育士	6末	6末	6末	6末			◎		◎
職員アンケート実施、充足	納期	-	-	-	3末	◎	◎	◎	◎	◎
3. 利用者の確保と利用者満足の実現										
重大事故の再発防止	重大事故件数(件)	10	5	6	0	◎	◎			◎
	施設責任事故件数(件)	184	155	129	115	◎	◎			◎
	事故総件数(件)	421	413	335	302	◎	◎			◎
特別支援児童保育の拡充	対象人数(人)	3	3	5	6			◎		
4. 地域から「何かあれば邦寿会に頼めば良い」と言われる存在になる										
地域の子育て支援活動拡充	対象人数(人)	40	40	15	100			◎		
高齢者の権利擁護と介護予防	講座・イベント回数(回)	366	347	145	300				◎	

(評価) ○:100%達成、△:99~80%達成、×:79%以下 *:高殿苑と指標合わせ後に設定

2021年度 予算

2021年度 経営計画

1. 2021年度は、収入増による事業利益増・経常利益増を図って参ります。
2. 収入は1,754百万円(前比107%・前年差+119百万円)を目指します。
感染防止対策の継続が避けられない中、たいへんチャレンジングな増収計画ですが、高齢者施設では、デイサービスの受け入れ人数を抑えながらも、日別のバラつきを無くしていきます。特養では、感染防止に配慮しながら次期入居希望者の面談を増やすことで、空室期間の短縮が可能と考えます。併せて介護報酬加算の獲得増にも再度着手します。
保育園では、特別支援児童の保育を拡充することが、結果的には収入増に繋がると思います。
3. 一方で、収入の77%を占める人件費については、前年を12百万円上回る予算配置をして、職員満足の向上にも注力致します。また給与の維持向上だけでなく、健康施策の充実や、各種の規定変更にて職員の仕事しやすい環境を整えて参ります。
4. 残念ながら、どうみょうじ高殿苑の事業利益のマイナスが大きく、法人計での事業利益黒字化は達成困難な予算ですが、昨年どうみょうじ高殿苑の経営安定化プロジェクトチームを立ち上げ、改善策検討に取り組んでおり、既にその一部については新年度予算にも反映しております。コロナ禍収束時には確実に法人計で事業利益が黒字化できる様、2021年度は一つの課題解決に着手する1年とする所存です。
5. その他収支に-22百万円を計上しておりますが、これは、法人100周年の記念事業に伴う支出です。この事業の原資として、サントリー社よりの寄付金を増額して頂けることになっておりますので、100周年事業に充当して参ります。周年事業費予算と寄付金増額見込は同額です。
(100周年事業支出:21.2百万、寄付金増額分:2020年5.3百万+2021年15.9百万=21.2百万)
6. 寄付金収入を含めた経常利益は、前年より88百万円改善しますが15百万円の赤字見込みです。

邦寿会 損益計算書 (2021年度予算案)

(単位:百万円/%)

科目	2020年度				2021年度		
	予算	見込	予算比	前年比	予算	見込比	
収入	1,769	1,635	92	96	1,754	107	
運 営 費	人件費	1,214	1,261	104	105	1,273	101
	事業費	161	162	100	106	167	103
	事務費	94	84	89	93	86	102
	水道光熱費	72	68	95	100	69	101
	修繕費	10	16	152	100	14	91
	減価償却費	219	218	100	103	218	100
計	1,770	1,809	102	104	1,827	101	
事業利益	-1	-174	(-173)	(-134)	-73	(+101)	
支払利息	7	7	99	79	7	92	
その他収支	2	0	4	3	-22	(-22)	
経常利益(寄付金除)	-6	-181	(-174)	(-135)	-101	(+80)	
寄付金	70	78	111	111	86	110	
経常利益(寄付金含)	64	-103	-160	-420	-15	14	

※()は、予算差異・前年差異

2021年予算のその他収支-22百万円には、法人100周年記念事業費(21.2百万円)を含みます。
SHD社寄付金増額分を原資として全額充当予定。(増額寄付:2020年5.3百万円・2021年15.9百万円)

邦寿会 資金収支計算書 (2021年度予算案)

(単位:百万円/%)

科目		2020年度				2021年度		
		予算	見込	予算比	前年比	予算	見込差	見込比
収入		1,769	1,635	92	96	1,754	119	107
支出	人件費	1,213	1,260	104	105	1,271	-11	101
	事業費	161	162	100	106	167	-5	103
	事務費	94	84	89	93	86	-1	102
	水道光熱費	72	68	95	100	69	-1	101
	修繕費	10	16	152	100	14	1	91
計		1,551	1,590	103	104	1,607	-18	101
事業活動収支		219	45	21	25	147	102	326
設備投資		65	42	64	26	66	-24	159
借入金返済支出		164	164	100	49	100	64	61
	(借入元金償還)	157	157	100	49	93	64	59
	(支払利息)	7	7	99	79	7	1	92
その他収支		2	-2	(-4)	(-87)	-22	-19	(-19)
資金収支(寄附金抜)		-8	-162	(-154)	(+70)	-40	122	(+122)
寄付金収入		70	79	112	112	86	7	109
当期資金収支		62	-83	(-146)	(+78)	46	129	(+129)

※()は、予算差異・前年差異

2021年度 高殿苑施設方針

2020年度は、①技術・技能の向上 ②ご利用者・職員の満足度の向上 ③重大介護事故の削減 ④収益性の確保の4つの重点課題に取り組みました。

①技術・技能の向上では、介護スキルアップのためのスキルチェックを、今年度からは特養・ショートに加え、デイ・ヘルパーにも拡大実施しました。13分野計175項目(各0～5点評価)のチェックで、平均4点、合計700点を目標にしましたが、目標未達成ながら毎年レベルアップはできています。しっかり集計し振り返ることで、ユニット毎、個人毎に前年比較ができ、それぞれの弱みも明確になるためスキルアップに効果的に寄与しています。外部研修参加はコロナ影響で減少する中、WEB研修参加に積極的に取り組み、研修受講後は、その内容を他の職員に伝承する様にしています。成果事例発表会も継続実施しており、各ユニットの事例共有もできています。

②ご利用者・職員の満足度の向上については、コロナ感染防止ため例年実施していた活動が大幅に制限される中、夏祭りや長寿お祝い会をはじめとする多くの行事を職員手作りの屋内開催型に変更し、非日常を演出して、ご利用者に楽しんで頂けたと思います。

③重大介護事故の削減に関しては、事故総件数は約7割に削減出来ておりますが、重大事故ゼロは達成できませんでした。原因究明し再発防止に努めて参ります。

④収益性の確保では、収入は約63百万円未達成(予比93%)となる見込みです。感染防止策実施(密を避けるため定員以下運用等)の影響であり、安全優先のためやむを得なかったと考えます。

2021年の重点課題は、①重大介護事故の削減 ②技術・技能の向上 ③ご利用者・職員の満足度の向上の3つです。

①重大事故は0件、その他の事故は1割減を目指します。事故委員会を見直し、再発防止策の立案・遵守・評価に取り組めます。併せマニュアル整備、チェック体制強化も実行します。

②技術・技能の向上では、数年実施してきたスキルチェック等で個人別課題が明確になっておりますので、階層別・個人別に必要な研修を整理し、計画立案して実行します。目標は700点です。

③ご利用者・職員の満足度の向上については、「コロナ感染症対策」(マニュアル整備と予防対策の実施・点検)、「コロナ禍での満足度向上」(ご利用者・ご家族への楽しみ創設)に努めます。

2021年度 どうみょうじ高殿苑施設方針

2020年度は、①ご利用者満足の実現 ②重大事故ゼロ ③経営安定化 ④離職防止の4つの重点項目に取り組みました。

①ご利用者満足の実現のため、当初予定していなかった居宅部門も含めてご利用者アンケートを実施し、多くのご意見をお聞きすることができました。結果はホームページで公開しました。

②重大事故ゼロは達成できませんでした。伝達すべき事項の見落としや、器具類の取扱説明書の未掲示等、業務改善により解決できることが要因です。

③経営安定化のため各部署で高い稼働率を目指しました。特養は目標水準で推移。ショートはコロナ影響で新規受け入れができず、また職員不足の影響もあり稼働率は7割を下回りました。グループホームは稼働率100%を続けています。ケアハウスはご利用者の入院に伴い96%と僅かに目標に届きませんでした。デイサービスは密を避けてご利用者人数を抑えたため稼働率58%となりましたが、感染防止は徹底できました。ヘルパーはサービス提供時間は減りましたが、身体介護時間を増やしたため収入は増加しました。感染リスクのある訪問介護での収入増は評価できると思います。ケアプランは職員1名減により全体では未達成ですが、在籍1人あたりのプラン件数は予算達成しました。

④離職防止は、全体12名(前年19名)。課題のショートでは3名(前年11名)と減少できました。

2021年の重点方針は、以下の3項目です。

①ご利用者満足の実現(コロナ感染対策・重大事故の発生防止・ご利用者アンケート調査)

②経営の安定(どうみょうじ経営安定化プロジェクト)

③職員育成と離職防止(研修勉強会の計画・個別習得スキルチェック・職員アンケート)

①は、コロナ感染マニュアルを整備したうえで、定期的実践状況の確認をします。感染者発生時の事業継続計画(BCP)は介護報酬改定においても取り組み事項となっています。

②は、立ち上げた経営安定化プロジェクトにて収入増のポイントを明確にして取組み中です。

③は、従来からの研修やノーリフト介護の推進に加え、職員アンケートを実施し、職員の声を真摯に受け止めて参る所存です。

2021年度 旭区西部包括支援センター施設方針

2020年度は包括支援センター運営の更新年でした。

邦寿会では、大阪市の一般公募に応募し、当初の目標通り2021年度から6年間の包括運営受託が決定しました。

大阪市からは受託開始後より、地域包括ケア構築の為の旗振り役を担い、中核的な役割機関として活動をしてきました。今後ますます高齢者が増加し、複合化、複雑化した課題を抱える高齢者に対する支援、対応を行っていくことが重要になることから、これまでの取り組みを踏まえつつ、2025(令和7)年、更には2040(令和22)年を見据えて、地域包括ケアシステムを推進していく必要があります。期待をされています。

次年度以降も、法人理念に沿ったかたちで「元気・笑顔・安心のあふれる地域づくりに取り組む」をモットーに事業運営に取り組んで参ります。

2021年の西部包括支援センターの方針は、「地域包括ケアシステムの推進に向けて『元気・笑顔・安心』のあふれる地域づくりに取り組む」です。

1. 「地域ケア会議の充実」に関しては3つのテーマ。

2. 「元気・笑顔・安心のあふれる地域づくりに取り組む」に関しては7つのテーマ。

を掲げ、方針実現に取り組んで参ります。

2021年度 つばみ保育園施設方針

2020年は、育児担当制モデル園になるべく保育スキルの向上に努め、スキルチェックでは前年を大きく上回る成績(90点←78点)を上げることができました。豊かな感性を育むため、木育や安全教育にも新たに取り組みました。

特に、コロナ禍にあっても、子ども達が楽しいと思えることや、保護者に子ども達の成長を感じて頂ける行事については、安易に中止することなく、衛生管理を徹底し、工夫して実施してきたことは、非常に苦労はしましたが、感動も大きかった活動です。昼食に関しては、感染予防を徹底し、安心できる形式での食事提供を、職員協力の下実施できました。また、休暇の取り易い人員配置にも取り組み、成果がありました。職員定着にも繋がることを期待しています。

一方、コロナ影響で保護者アンケート、ICT活用教育プログラム、職員の外部研修参加等は実施できませんでしたので、次年度は実施方法を工夫して取り組みます。

2021年度の重点方針は、「1. コロナ感染を防止し、ご利用者サービスを維持する。」「2. 利用者の確保と利用者満足の実現」「3. 地域子育て支援活動を充実する。」「4. 管理者、次世代リーダーの育成」の4つですが、特に注力する項目は、「1.」では、子どもの健康観察と保健衛生管理を徹底注力することです。具体的には、感染症予防マニュアルの改正や緊急事態時のシミュレーション研修の実施。更に職員自身の健康衛生自己管理の再徹底をしていきます。

「2.」では、特別支援児童保育の拡充に努めます。保育を予定している児童6名一人ひとりの成育歴を理解し、安全な保育環境を整え、個々に応じた援助計画を実践します。

「4.」では、4名の新卒保育士の育成を支援するためコーチャー制を導入し、早期のひとり立ちを支援します。また、主任・副主任・職務分野別リーダー・専門リーダー・クラス主任ごとに具体的な計画を立てて、それぞれのキャリアアップを支援していきます。

2021年度もコロナ影響を受けるとは思いますが、その中で、つばみ保育園の保育方針の原点である“ひとりひとりの子どもを大切に”することを念頭にご利用者より選ばれる保育園を目指します。